



## 主役はいつも

# 自分自身!

これから生きる子どもたちが、健やかに、豊かな社会性と想像力を身につけ、自分で考え行動できる人間として成長していくことは、未来を創る力になります。しかし、昨今の急速な社会環境の変化は、青少年にさまざまな影響を及ぼしています。

今、地域では、多感な中高生の居場所を考えようとする動きが進んでいます。区も、「青少年健全育成のための大田区行動計画」に基づき、子どもたちが自分らしく安心して過ごせる環境づくりをサポートしていきます。

地域でほっと。  
中高生



## のびのび過ごそう!「中高生タイム」

上池台児童館では、月～金曜の午後5時～7時に高校生もOKの「中高生タイム」を設けています。おしゃべりしたり、運動したり、ちょっと息抜きしませんか?そのほかの児童館でも、週1回、中学生タイムを実施しています。詳細はお問い合わせください。



友だちと  
思いきり身体を  
動かせるよ!

上池台児童館職員  
中高生担当 向井太一さん  
男女や年齢の区別なく一緒に館内で過ごしています。私たちは話を聞く身近な大人といったところでしょうか。中高生が地域の中で大人に見守られながら育っていける環境を大切にしていきたいです。



園子育て支援課学童担当  
☎5744-1273 ☎5744-1525

## 中高生が地域のリーダーに!

あなたもリーダーになってみませんか?

中高生対象のリーダー講習会「ティーンズパワーあつげセミナー」2月19日開講!申込方法など詳細は→HP

「蒲田地区リーダー育成交流会」、通称ホワイカー (WHYKER) は、小学校5・6年生を対象とした地域のリーダー育成事業「リーダー講習会」の修了生を中心とした組織です。中学生～大学生が地域の青少年対策地区委員と一緒に、小学生のプログラムをサポートしています。

大森・調布地域でも同様に、中学生～大学生が地域のリーダーとして活躍しています。



小学生との  
おしゃべりが  
楽しいです

世代を超えた交流が広がっています  
鈴木 翔さん (高校2年生)

中学生からWHYKERになり、班活動のリーダーとして、小学生に「どうしたら楽しんでもらえるか」考えています。活動を通じて得たことは、いろいろな世代の人や考え方に出会ったこと。地域に顔見知りも増えました。



園地域力推進課青少年担当  
☎5744-1223 ☎5744-1518

## 地域に広がる 子どもの居場所づくり

「子ども・若者」居場所づくりシンポジウムが開催されます。詳細は8面へ

### 「おかえり!」と迎えてくれる食堂

「ここは子ども一人でも安心して来られる食堂。貧困かどうかは問題ではないんです。ひとりぼっちで食べずに済むだんらんの場を地域で作りたい」と語る店主の近藤博子さんは、全国に広まった「こども食堂」の名づけ親。子どもだけでなく、ひとり暮らしのお年寄り、親子、会社員などさまざまな人がだんらんを求めて訪れます。「いろいろな世代の人がいるので、学校とは違う話ができて面白い」と、妹とよく来るという中学生は教えてくれました。



●こども食堂「気まぐれ八百屋」だんだん (東矢口1-17-9)  
木曜、午後5時30分～8時。子ども100円、大人500円。  
※中高生が集まる「ワンコイン寺子屋」(土曜)、「みちくさ寺子屋」も開催

### 中高生にありのままに いられる場所を

「親でも先生でもない大人が、ありのままの彼らを受け入れる場所」と「大田区青少年教育指導者セミナー」修了者を中心に始まった取り組みです。

- キネマティーンズプラザ (東蒲田2-21-1)  
キネマ通り商店会 商店会館で、第1・3・5水曜の午後4時～7時
- 地域集会室さわだ (大森西1-15-13)  
第2・4水曜の午後5時～7時



▲キネマティーンズプラザ



▲地域集会室さわだ